

東京・斑鳩リレーセミナー

聖徳太子 1400年御遠忌

法隆寺との関わり



IKARUGA

奈良県斑鳩町にある「法隆寺」は世界最古の木造建造物であり、日本の世界文化遺産登録の第1号となつてから昨年25周年を迎えました。2021年には聖徳太子が薨去されてから1400年を迎える節目の年となることから、法隆寺や斑鳩という場所の歴史的価値、それを守り継いできた人々の想いや旅の見どころについて、分かりやすくお話しします。

地元斑鳩でも開催!!

詳しくは裏面へ▶

第1部

講演 「聖徳太子と法隆寺」 講師：古谷正覚(法隆寺 執事長)

第2部

特別トーク鼎談 「斑鳩の里で、日本文化の源流に出会う旅の勧め」

出演：三浦一夫(サライ編集長) / 山本雅章(斑鳩町教育長) / 池上真生(斑鳩町観光キャンペーン大使)

令和元年 11月10日

入場無料・予約制

開場 / 12:30 開演 / 13:00 ▶ 15:00

定員 / 180名 ※事前申込順、定員に達し次第締切

会場 / 日比谷図書文化館 地下1階

日比谷コンベンションホール (大ホール)

東京都千代田区
日比谷公園1-4